

事業計画書様式 1)

1 概要

公園名	入船公園・潮田公園・東寺尾一丁目ふれあい公園
所在地	入船公園：鶴見区弁天町 3 潮田公園：鶴見区向井町 2 丁目 71 東寺尾一丁目ふれあい公園：鶴見区東寺尾一丁目 66 番 1 号
公園面積、公園種別	入船公園：54,158 m ² (地区公園) 潮田公園：30,697 m ² (地区公園) 東寺尾一丁目ふれあい公園：2,979 m ² (街区公園)
主な施設	入船公園：野球場 (1 面)、庭球場 (4 面)、自由広場、ドッグラン (仮設) 潮田公園：野球場 (1 面)、庭球場 (3 面)、プール 東寺尾一丁目ふれあい公園：分区園、協働農園、倉庫棟、多目的トイレ、疎林広場、入り口広場
特徴	入船公園は JR 鶴見線浅野駅と首都高速道路には含まれた弁天町 3 丁目にあつて、もとは日本鋼管 (現 J F E) の工場跡地でした。京浜臨海工業地帯で住宅地に隣接した地区を、市民生活と産業活動の共存をはかるための都市環境帯として位置づけ、産業の高度化を進めると共に、そこに都市施設・公園用地として、都市防災・環境向上を図るといふ構想に基づき、その第 1 号として誕生した公園です。 潮田公園は戦災復興都市計画の一環として実施した、戦災復興土地区画整理事業による造成地内に、昭和 23・29・32 各年度にわたり戦災復興事業公共空地整備費をもつて、全面公開した地区公園です。本公園は潮田地区の中心にあり、周辺の青少年の憩いの場所として大切な公園となつており、隣接して潮田神社があります。地域内には市民局の管理する青少年の家、青少年図書館があります。 東寺尾一丁目ふれあい公園は横浜みどりアップ計画における農園付公園整備事業に基づき、平成 27 年 4 月 1 日に公開されました。本公園は JR 横浜線大口駅の北東約 1.3 km に位置する市街化区域にあり、住宅地や学校、樹林地に囲まれています。当該地東側に「東寺尾ふれあいの樹林」があり、良好な緑地空間が広がっています。
公園開園日	入船公園：1,983 年 (昭和 58 年) 9 月 3 日 潮田公園：1,949 年 (昭和 24 年) 4 月 1 日 東寺尾一丁目ふれあい公園：2,015 年 (平成 27 年) 4 月 1 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	サカタのタネ グリーンサービス株式会社
代表者名	代表取締役 岩井 雅彦
所在地	横浜市都筑区仲町台 3-5-7 第三セキビル
指定管理期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日まで (4 年間)
現指定管理者管理運営開始日	入船公園：平成 20 年 4 月 1 日 潮田公園：平成 25 年 4 月 1 日 東寺尾一丁目ふれあい公園：平成 27 年 4 月 1 日
他に指定管理者に指定されている公園 (市内外問わず)	平塚市馬入ふれあい公園 平塚市立軟式庭球場・桃浜庭球場・大神スポーツ広場

(事業計画書様式2)

1 公園運営の全体的な考え方

“花は心の栄養、野菜は体の栄養”という考えのもと、この鶴見区3公園から、花と緑を通じて、横浜らしさの空間創造（ガーデンシティ横浜の推進）を実践すると共に指定管理者として、新たなチャレンジに取り組みます。

入船公園は、工場地帯と住宅地のはざまに位置し、緩衝緑地としての働きと、スポーツ機能、オアシス機能、都市広場機能、防災機能を有していることから「入船公園から発信！！“健康・継なぐ・自然”」をテーマに、高齢者の健康増進や引きこもり防止の一助になるような取組を拡大します。

潮田公園の位置する潮田中央地区においてはここ5年で総人口が増加し、また0～14歳児も9%強増加しています。公園周辺には保育園、幼稚園が多く、日常的に園児や児童の来園があることから、「潮田から発信！！“地域コミュニティ・子育て支援”」をテーマに子育て支援の公園を目指します。

東寺尾一丁目ふれあい公園では、「分区分園から発信！！“農体験・食育”」をテーマに農業体験を通じてコミュニティの醸成を図ることができる取組を行います。

2 本年度の基本的な管理運営方針

横浜市が定める条例及び管理運営方針を十分理解し、以下に示す各種方針に基づいた管理・運営を行います。

<効率的・効果的な管理にむけて>

- | | |
|------------------|----------------------|
| ○関係法令の遵守 | ○園地・施設利用の公平性・公正性の確保 |
| ○環境への配慮 | ○業務の維持向上 |
| ○安全・安心の確保・トラブル対応 | ○防災及び災害発生時の対応 |
| ○人材の確保 | ○社内会計監査 |
| ○内部及び公認会計士の定期監査 | ○安全パトロール |
| ○個人情報保護 | ○コンプライアンス（法令遵守）体制の強化 |

3 運営業務の実施方針

入船公園は、健康増進に寄与し、緑のオアシス、地域交流の場としての公園を目指し花や緑、草地ビオトープ管理を充実させ、また、高齢者の健康増進や引きこもり防止の一助になるような自主事業を行います。

潮田公園では、地域ネットワークを活かし地域に根付いた交流を促進し、子育て支援、高齢者支援、青少年健全育成支援や地域行事協力、協働で地域を盛り上げます。

東寺尾一丁目ふれあい公園では、専門役（ガーデンアドバイザー、菜園コンシェルジュ）による相談会を実施し、利用者の“野菜の作り方”に対する疑問に答えてまいります。

4 人員・組織体制

入船・潮田公園は 24 時間通年開放であることから、万が一に備え常に迅速な対応が取れるよう、役割分担を明確にし、各公園管理事務所、本社によるバックアップ体制を確立し、管理運営が支障なく遂行できる組織体制を構築し、市・関係機関との連携を図りながら各種対応に万全に期します。
 また、潮田公園に統括所長を配置し、統括所長を頂点とした指揮命令系統を構築し協力会社や委託業者への迅速な指示を行える管理運営体制を構築します。

項目	備考
施設長 1 名	統括責任者 1 名
副施設長 4 名	副所長 4 名(入船・潮田・東寺尾)
運営スタッフ (正規) 14 名	運営管理、施設管理、維持管理 (入船 7 名・潮田 7 名)
運営スタッフ (非正規) 8 名	運営管理、施設管理、維持管理 (入船 3 名・潮田 5 名)
アルバイト 0 名	

令和 2 年度人員配置表 (例)

役職等	雇用形態	役割・職能	通常時							繁忙期						
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
入船	常勤	副所長	A	A	A	A	A					A	A	A	A	A
		副所長		A			A	A	A	A	A	A	A			A
		受付①	B	B	B			A		A	A		B	B		A
		受付②				B	B	B	A	B	B	B		A	A	
		受付③	A		A	A			B		A	A	A		B	B
	非常勤	施設④	A				A	A	A	A	A	A			A	A
		施設⑤		A	A	A			A		A		A	A	A	
		施設①			A	A	A			A				A	A	A
		施設②	A	A				A		A		A	A	A		
		施設③			A		A				A			A		A
潮田・東寺尾	常勤	統括所長	A	A	A	A	A					A	A	A		A
		副所長		A	A			A	A	A	A		A	A	A	
		副所長	A			A		A	A	A	A	A			A	A
		受付①	B	B	B			A		B	B	B		A	A	
		受付②				B	B	B	A		A	A	A		B	B
	非常勤	受付③			A	A			B	A	A		B	B		A
		施設①	A	A			A	A				A	A		A	A
		施設②		A	A		A		A		A		A	A	A	
		施設③	A			A	A			A		A			A	A
		施設④			A	A			A	A	A		A	A		
施設⑤	A	A			A	A		A		A		A		A		
配置人員数(延べ数)			11	11	12	11	12	11	11	13	14	13	13	14	13	14
専門役	非常勤	ガーデンアドバイザー 菜園コンシェルジュ	適宜巡回 (隔週)							適宜巡回 (隔週)						

A : 7 : 45 ~ 16 : 45 B : 12 : 20 ~ 21 : 20

勤務体制等

管理運営を充実させ、シーズン（繁忙期・閑散期）に応じた効率的な勤務ローテーションを行います。
 勤務体制表と勤務体制の特徴や考え方を記載します

5 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

(1)自主事業を含めた提案事業の方向性と狙い

植物の専門知識とオリジナル種苗を持つ強みを生かした花壇計画を行い、花による賑わいの創出、話題づくりを行います。

(2)市民サービス向上取組の考え方

おもてなしの心や公園の魅力を高めるための創意工夫と利用者ニーズの把握により、継続的なサービスの向上を図ります。また、公園の活性化に必要な事業を活用して地域コミュニティの醸成も公園を媒体として図ります。

(3)利用促進の取組利用者支援等の取組について

公園特性、地域特性を理解し、イベントの開催等を行います。

(4)指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

ア 3つの公園を同一の指定管理者によって管理運営を実施することによる、応募団体独自の取組やスケールメリットについて

- ・管理用機械等を共同で使用することができ、より効率的な管理運営を行うことができる。
- ・野球場冬季整備等、専門家集団による支援チームによる有料施設の整備標準化を図ることができる。

イ 入船公園ドッグランについて

- ・開設当時の目的は、公園内でのノーリードの利用者を減らすことが目的であり、設置した設備は簡易的な為、利用料金は今後も徴収せず、年間登録料として2,000円/頭のみ徴収とします。また、設備については犬の脱走防止策として、仮設ネットフェンスの高さを現在1.0mから高さ1.2mに嵩上げします。

ウ 入船公園の多目的広場の適切な管理運営について

多目的広場の利用の重複を防ぐため、許可発行までの相談、事前調整は指定管理者が行い、許可の判断は横浜市で行います。

エ 東寺尾一丁目ふれあい公園分区園の管理運営や利活用について

他の農園水準を基に、横浜市公園条例第29条第3項の上限額1㎡あたり1,500円/年を継続します。

オ 東寺尾一丁目ふれあい公園分区園の協働農園の利活用について

分区園ゾーンにある芝生エリアの一部を開墾し、保育園児のための協働農園として拡張もしました。地元自治会の方と保育園児の交流や食育といった観点からも協働農園は大いにその効果を発揮しています。

(5)広報やパブリシティ取組の考え方

公園便りや各公園のホームページにて情報発信、園内・館内掲示やパンフレットの作成、地域メディアへの情報提供により、公園周辺や利用者へ情報発信を行います。また、潮田公園においては、鶴見・あいねっと（鶴見区地域福祉保健計画）の活動を通じ、区民、関係団体・機関、事業者へ引き続き情報発信を行います。（入船通信の発行（月刊、町内会、小学校、幼稚園に配布））

(6)利用者ニーズ把握取組の考え方

横浜市の管理運営代行者として、適切で透明性を持った管理と常に利用者ニーズを探求し、お客様にとって快適な管理運営を目指します。そのために、モニタリングの他、アンケート等で利用者の声を収集し、利用者ニーズを把握します。（CS アンケート 1回/年、イベント時アンケート、目安箱の設置）

(事業計画書様式3)

1 公園の維持管理業務の全体的な考え方

これまでの管理経験や横浜市策定の「維持保全の手引き」及び「横浜市公園施設点検マニュアル」を基に、維持管理年間計画を策定し、環境と安全に配慮したそれぞれの園地の特性に合わせた維持管理を行います。

特に入船公園、潮田公園は、施設設備の老朽化が進んでいます。横浜市の施策に合わせ、予防保全の考え方を基本とした維持管理を実施し、施設の長寿命化を図ります。

また、入船公園、潮田公園では大径木も多く、適切な剪定や枯れ枝の除去など、安全面に配慮した植栽管理を行うと共に、ウメ、マツの保全育成に努めてまいります。

東寺尾一丁目ふれあい公園は、比較的新しい施設ですが、軽微な不具合の発生に備え、巡回時等を利用して適切な不具合対応に努めます。

2 公園施設の維持管理について

特に入船公園、潮田公園は施設設備の老朽化が進んでいます。横浜市の施策に合わせ、予防保全の考え方を基本とした維持管理を実施し、施設の長寿命化を図ります。

潮田公園のプール管理には安全に関する専門性が求められるため、委託による管理を行います。委託先には公安委員会により警備業法第4条に規定する警備業の認定を受けた団体を選定します。また、潮田公園は老朽化が著しく、床面の塗装剥がれなど不具合が頻発しています。日常点検で不具合箇所をいち早く発見し、適切な小破修繕対応を行うと共に、大規模修繕を実施できるよう、横浜市に対して情報提供を行ってまいります。

3 園地管理について

公園内の植生や生態系の特徴を把握し、健全な生育を維持すると共に、各々が有する機能を継続的に持続させ、修景美だけでなく防災機能や生物多様性の保全等公園機能本来の役割を満たす管理を目指し、実践してまいります。

作業実施にあたっては、利用者や環境に配慮した実施計画を作成し、薬剤（消毒・殺虫剤等）を極力使用しない管理を実施しています。また作業により発生した剪定枝や刈草等は環境負荷の低減に努める観点より、堆肥化・チップ化等を行います。これらの実施をイベントや広報活動を通じて広く発信し、ご理解・賛同いただき、地域の方々との協働作業や環境学習に繋げ、入船・潮田・東寺尾3公園の価値を高める活動を行ってまいります。

4 事故防止の取組、過去に発生した事故の改善策

職員が常に巡回し、利用者との挨拶やコミュニケーションの醸成、継続利用者やパークサポーターの方々のご協力体制のもと、不法行為の牽制及び発生しにくい環境をつくりまします。公園内での禁止行為を発見した場合は、言葉遣いに気をつけながら、理解して頂く姿勢で必ず複数人で対応します。

トラブル発生時は、苦情対応フローに沿って対応し、今後の再発防止対策としての改善、解析、データベース化等を行い、全職員に周知します。

5 清掃、修繕、施設設備改修

各施設の現状を把握し、継続的な視点に立った維持管理計画を立案し、予算を最大限に活かし、総合的な維持管理業務の実施を行います。特に利用者の安全に直接つながる修繕を最優先に取り組めます。

(事業計画書様式4)

1 緊急時の対応、緊急時マニュアルの活用、各区防災計画との連動等

「事故・災害対応マニュアル」を作成し、それに基づいた迅速かつ的確な対応と連絡体制で利用者の安全を確保します。

園内で事故や災害などが発生した場合に備えて、公園スタッフが迅速で的確に対処できるよう明確に示したマニュアル作成とそれに基づいた定期訓練を実施します。作成したマニュアルは、必要に応じ適宜見直し、定期訓練へ反映させます。

2 災害対応について

災害時の職員行動マニュアル・防災点検確認シートを作成・運用し、その内容に基づき、防災訓練や防災サバイバルキャンプ等の予防対策を公園職員、地域住民、利用者と共に実施しています。

入船公園は災害時の市予備的物流拠点として位置づけられており、災害発生時には横浜市防災計画及び鶴見区防災計画に基づき、横浜市・鶴見区の指示に従います。その他、潮田、東寺尾の2公園では公園滞在者や避難されてきた方に対し状況の判断、避難誘導を安全に行うために定期的な訓練を実施します。

3 犯罪や路上駐車等の不法行為対策について

<安全安心な公園づくりのための防犯体制>

- ① 職員巡回、警備会社による警備の実施
- ② 防犯カメラを活用し、ルール、条例違反者への声掛け、自動販売機荒らし行為等抑止
- ③ 職員巡回の他、常連の方、パークサポーターからの情報提供による防犯体制の構築

<不法行為への対応>

- ① 不法駐輪に対し貼紙等で注意・警告実施、改善が無いようであれば警察・土木事務所に相談
- ② 入口、園路に自転車乗り入れの禁止看板を設置
- ③ 公園内で寝泊りしている利用者を発見した場合、その都度注意し、退去を求める。
- ④ 不法投棄を発見した場合、警察に届け出をし、注意看板を設置

4 個人情報保護について

全ての事業ならびに各種サービスの提供における情報セキュリティの重要性を正しく認識し、適切な情報管理を実施します。個人情報の保護に関しては、横浜市個人情報の保護に関する条例や情報の公開に関する条例を遵守します。

5 障害者差別解消について

様々な能力、個性、ハンディを持つ人々が各々の特性やライフスタイル等に応じ生きがいを持って働ける環境の創出は、企業の社会的責任（CSR）の1つであると考えています。この様な視点に立ち、積極的に障がい者・女性・高齢者の再雇用を図り、より働きやすい職場環境の整備に取り組みます。また、園路の凹凸解消等公園施設のバリアフリー化を横浜市と連携を取りながら進めます。

6 運営目標

目標設定 の視点	運営目標	目指す 管理指数・数値	今後の取組 (展望)
業務運営1 (達成目標、 運營業務の実 施方針)	<p>【入船】健康維持増進に寄与し、緑のオアシス、地域交流の場としての公園を目指します</p> <p>【潮田】安心して子供達が遊べる公園、子育て支援の公園を目指します</p> <p>【東寺尾】「緑と農を通じて市民がふれあう公園」をテーマに豊かな自然の中で、作る喜び、収穫する喜び、食べる喜びを体験し、市民活動等の地域のコミュニティに配慮した公園を目指します</p>	<p>お客様アンケート調査 利用満足度を5段階で 調査します。</p> <p>目標点数(5.0点満点)</p> <p>【入船】4.1点 【潮田】4.0点</p>	<p>運営目標達成に向け 継続的に実施し、収 集した利用者の声 は、適宜対応する。</p>
業務運営2 (利用者サー ビスの向上、 利用者満足度 や利用者数の 増、利用しや すさ向上)	<p>公園特性、地域特性を理解し、イベントの開催等を行い、「公園に彩りと賑わい、地域のコミュニケーション活性を!!」目指します。</p>	<p>【入船】健康増進イベントの開催 ・グランドゴルフ参加者数増 2,476名/年(30年度実績)⇒3,000名/年(令和2年度目標)</p> <p>【潮田】子ども体験型自主事業の開催 5件(令和2年度目標)</p>	<p>継続的に実施する</p>
業務運営3 (人員配置、 緊急時対応計 画、防犯防 災、災害対 応)	<ul style="list-style-type: none"> ・統括所長、所長、副所長、専門役等、提案人員の配置 ・普通救命講習等受講、資格取得 ・職員行動マニュアル・防災点検確認シート作成・運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・提案人員の配置 ・適宜取得 ・1回/年 	<p>継続的に実施する</p>
人材育成 研修実施効果 等	<ol style="list-style-type: none"> ① スタッフ導入基本教育 ② OA研修 ③ 接遇・接客マナー研修 ④ 利用者ニーズ・クレーム対応研修 ⑤ 安全・危機管理教育 ⑥ 情報セキュリティ研修 	<ol style="list-style-type: none"> ① 配属時 ② 配属時 ③ 1回以上/年 ④ 1回以上/年 ⑤ 1回以上/年 ⑥ 1回/年 	<p>研修・教育を継続的 に行いお客様満足 のための専門性を有 した、人材育成の実 施</p>

<p>維持管理 1 (施設の保守管理、補修計画)</p>	<p>これまでの管理経験や市の維持保全の手引き及び横浜市公園施設点検マニュアルを基に年間計画を策定し、各園地の特性に合わせた維持管理の実施。</p>	<p>各公園の年間作業計画書を作成し、年間作業計画書の通りとする。</p>	<p>継続的に実施し、定期的にチェックシート及びマニュアルの見直しを行い、実際の管理に則ったものとしてメンテナンスします。</p>
<p>維持管理 2 (清掃、園地維持管理、災害対応)</p>	<p>チェックシート、マニュアル等を基に日常的に巡視を行い美観及び快適性を確保し、災害時は状況に応じ適切な対応を行う。</p>	<p>日常巡視 【入船】3回/日 【潮田】3回/日 【東寺尾】3回/週</p>	<p>継続的に実施し、定期的にチェックシート及びマニュアルの見直しを行い、実際の管理に則ったものとしてメンテナンスします。</p>
<p>収支 (修繕等、収入、支出)</p>	<p>提案時の収支計画に基づき、予算執行を実施</p>	<p>収支計画誤差 3%以内</p>	<p>提案時の収支計画に基づき、適切な収支管理の実施。 収入増：早朝テニス自主事業 53 千円 支出減：委託作業の内製化 300 千円</p>
<p>経費節減策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・業務繁忙時の臨時職員のフレキシビリティな対応による発生労務費の縮減 ・3 公園のスケールメリットを活かした経費削減等 	<p>第三者委託の内製化（トイレ清掃）継続する 目標：令和元年度発注額の 3%低減</p>	<p>継続的に実施する</p>

(事業計画書様式5)

提案事業実施計画一覧(無料自主事業含む)

事業名	内容(募集人数・一人当たりの参加費)	新規	実施時期	回数
入船公園				
バタフライガーデン、トンボ池(稲作等)	蝶(成虫、幼虫)の蜜源植物と食草花壇及び噴水流れ跡地での稲作		通年	
環境学習(夜の生物観察会・バードウォッチング等)	セミの羽化などの昆虫等の観察・冬の渡り鳥などの観察会		8月・2月	2
七夕祭り・ハロウィーン	短冊に願い事を書き織姫神社に奉納・ハロウィーンでの仮装しての記念写真		7月・10月	2
ワンちゃんお散歩マナー教室	最大15頭、外部講師による犬の散歩時のマナー教室		6月	1
ベーゴマ教室	20名/回 ベーゴマの遊び方をつるみプレイパークと協力しながら教える。	○	5~6月	1
クリスマスランタンフェスタ	1,000個のランタン点火と各種楽器演奏など		12月	1
どんと焼き・餅つき	郷土の小正月行事、どんと焼きにて餅つきでついた餅を食べ、1年の健康を願う		1月	1
プレイパーク	鶴見プレイパークと共催		2回/月	24
どんぐりポスト	公園内に落下しているどんぐりを集め、動物園にエサとして寄贈		9~11月	
サンパチェンス・チューリップ祭り	チューリップ祭り 開花を目安として写真教室絵画教室開催 サンパチェンス祭り 満開時にお花の撮影スポットの設置やコンサートを開催。		4月・8月	2
ヤギによる除草	ヤギ2~3頭による舌刈除草と子供たちとの触れ合い		3~10月	
木工教室	15名/回 公園で発生した廃材木を利用し、子どもたちに自由に工作を楽しんでもらう		8月	5
写真教室	15名/回 初心者向け携帯・デジカメでの撮影方法		4月	1
剪定教室	最大5名 公園の樹木を実際に剪定しながら、剪定方法を学ぶ		11月	1
防火・避難訓練	公園職員公園利用者 30名程度 避難経路の確認や初期消火、AEDの使用方法等を学ぶ		2月	1
花壇作り・球根掘・植付	公園サポーターと協働 園内花壇へ球根や花苗の植え付けを行う。場所は未定		5・9・11月	3

健康遊具の正しい使い方教室	園内に設置されている健康遊具の正しい使い方を教える		5～6月	1
潮田公園				
グラウンド芝生地開放	芝地で園外保育(区内複数保育園・幼稚園)		通年	
ヤゴ救出大作戦	プール営業前にヤゴを捕獲し、近隣保育園の園児を招き環境学習を行う		6月	1
チューリップ球根堀	近隣保育園、幼稚園の園児を招き、環境学習の一環として球根の掘り取りを行う		6月	1
七夕祭り	短冊に願い事を書き織姫神社に奉納		7月	1
じゃぶじゃぶデー	野球場芝生地で水遊び		7・8月	
どんぐりポスト	公園内に落下しているどんぐりを集め、動物園に寄贈		9～11月	
チューリップ球根植付	近隣保育園、幼稚園の園児を招き、環境学習の一環として球根の植え付けを行う		11月	1
ワンちゃんお散歩マナー教室	最大 20 頭 外部講師による犬の散歩時のマナー教室		5月	1
防火・避難訓練	公園職員・潮田コミハ職員・公園利用者 25 名程度 避難経路の確認や胸骨圧迫、AED の操作方法を学ぶ		2月	1
やきいもデー	園内の落葉・枝等で火起こしをし、食育体験としてやきいもを開催		11・12月	2
クリスマスランタンフェスタ	ランタンと LED 電飾の点灯		12月	1
学童対抗ドッチボール大会	野球場芝生でドッチボールリーグ戦 約 200 名		12月	1
くじらパーク	野球場芝地で未就園児親子のお遊び会(水遊びやボール遊び、体操等)、潮田地域 8 保育園会の協賛		通年	
潮田 KIDS クラブ	こどもの遊び体験教室(水遊びや工作等、毎月違った遊びを開催)		通年	12
東寺尾 1 丁目ふれあい公園				
防災訓練	消火方法、AED 操作方法、通報訓練		10月	1
菜園コンシェルジュ	2 回/月、現地にて栽培指導、相談会を開催		通年	24
芋煮会(収穫祭)	協働農園で収穫した根菜類を用いて無料の芋煮会を開催		11月	1

提案事業実施計画一覧（有料自主事業含む）

事業名	内容（募集人数・一人当たりの参加費）	新規	実施時期	回数	自主事業予算額	
					総経費	収入
入船公園						
テニススクール	毎週水・木曜日(初級、中級、ジュニア) 1,500円～2,000円		通年	100	150,000円	600,000円
健康イベント(グランドゴルフ①)	野球場外野芝生地で開催 毎週月・金曜日 100円/人 最大200名/月 8月は除く		通年	88	132,000円	220,000円
健康イベント(グランドゴルフ②)	野球場外野芝生地で開催 毎週水曜日、(地域の高齢者で組織された、桜会グラウンドゴルフ)約40名参加/ 回 2600円/回 8月は除く		通年	45		117,000円
健康イベント(ノルディックウォーク)	1回/月(但し7,8月除く) 100円/人・最大15人 スティックの使い方や歩き方を学びながら、園内を散策する。		通年	10	30,000円	15,000円
野球場冬季野球営業	冬季休業期間に野球場を土日開放する (44枠・@2,600円・9～17時)		冬季	11	30,000円	114,400円
野球場早朝野球	5チーム以上のリーグのみ参加可能、野球場の開場時間外にリーグ戦を開催 原則午前6時～8時 1,300円/1コマ		4月～11月	64	25,000円	65,000円
ベイスターズ野球教室	小学生対象60～90名、7,020～9,720円/月 会費、5,400円/年会費		4月～11月	30	90,000円	407,000円
テニス冬季ナイター営業	2,200円/2時間・1コート(17～21時)		1月～2月	57	342,000円	600,000円
テニス夏季早朝営業	5/1～10/31 午前6時～8時 4コート各1コマ、2,200円/2時間		6月中～9/中	60	300,000円	600,000円
絵画教室	10名程度、300円/名、外部講師を招き、公園の草花を写生する。		4月	1	7,500円	3,000円
寄植え教室	10名程度、1,000円/名、職員が講師となり、季節の草花の寄せ植え教室を開催		5月	1	30,000円	10,000円
アロマセラピー教室	15名程度、500円/名、職員が講師となり、アロマセラピーの使い方を学ぶ		5・10月	2	16,000円	15,000円

防災キャンプ	最大5家族、300円/人、被災時を想定し、炊き出しやテント泊の方法を学ぶ		8月	1	60,000円	4,500円
縄文土器作り教室	最大10名程度、300円/人、粘土づくり、土器の形成、磨き、焼成の計4回開催		秋～冬	1	60,000円	3,000円
草木染教室	最大15名程度、1000円/人 公園内の植物を使用し、染め方を学ぶ	○		1	15,000円	15,000円
ドッグラン	1頭当たり登録料2000円 入場料なし 250頭前後を目標		月曜を除く毎日		100000円	500000円
潮田公園						
ジュニアテニス教室	毎週火曜日、1,500～2,000円 小、中学生を対象		通年	48	72,000円	90,000円
テニス冬季ナイター営業	2,200円/2時間・1コート(17～21時)		1月～2月	57	342,000円	450,000円
野球場冬季野球営業	冬季休業期間に野球場を土日開放する (44枠・@2,600円・9～17時)		冬季	11	30,000円	114,000円
グラウンドゴルフ	隔週木曜日 100円/人 最大40名/月 8月は除く		通年	22	30,000円	57,200円
健康イベント(ソフトヨガ)	最大20名、500円/人 野球場外野芝生地で		春・秋	2	20,000円	20,000円
潮田プール de 釣り堀	60円/人 幼児プール使用 有料貸し竿有 土日祝の9時～12時		5月	2	20,000円	7,200円
潮田プール de ラジコンボートや潜水艦操縦遊び	25mプール、土日祝の10時から15時、500円/人 ラジコンボート・潜水艦は持参	○	9月	1		3,000円

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務名	内容	再委託会社	年回数	実施月	契約方式
保安	自家用電気工作物月次点検 年次点検	佐々木電気管理事務所	12回 1回	毎月 10月	見積合わせ (入船・潮田)
警備	機械警備	ALSOK 双栄(株)	365回	毎日	見積合わせ (入船・潮田)
警備	巡回警備	ALSOK 双栄(株)	102回	毎月	見積合わせ (入船)
廃棄物処理	事業系一般廃棄物収集 運搬	武松商事(株)	102回	毎月	見積合わせ (入船・潮田)
プール管理	プール監視・管理	東京スウィーピング(株)	44回	7~9月	見積合わせ (潮田)
点検	遊具点検	大永ドリーム(株)	1回	5月	見積合わせ (入船・潮田)
点検	遊具精密点検	大永ドリーム(株)	1回	6月	見積合わせ (入船・潮田)

(事業計画書様式7)

収支予算書 (指定管理料のみ)

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	70,165					
利用料金収入	30,255					
自主事業収入	3,000					
雑入	0					
その他雑入	0					
収入合計	103,420	0				

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	56,157	0				
給与・賃金	48,461					
社会保険料	7,696					
通勤手当	0					
健康診断費	0					
勤労者福祉共済掛金	0					
退職給付引当金繰入額	0					
事務費	9,690	0				
旅費	0					
消耗品費	3,546					
会議ठीい費	0					
印刷製本費	1,580					
使用料及び賃借料	0					
(横浜市への支払い分)	0					
(その他)	0					
備品購入費	3,550					
図書購入費	0					
施設責任賠償保険	414					

	職員等研修費	0				
	振込手数料	0				
	リース料	600				
	手数料	0				
	地域協力費	0				
	自主事業費	738				
	管理費総合計	66,585	0			
	光熱水費合計	17,867				
	光熱水費（電気）	11,516				
	光熱水費（ガス）	60				
	光熱水費（水道）	6,291				
	光熱水費（下水道）	0				
	清掃費	2,842				
	修繕費	2,770				
	機械警備費	988				
	施設保全費	11,881	0			
	プール運営管理費	5,985				
	空調衛生設備保守	0				
	消防設備保守	0				
	電気設備保守	875				
	害虫駆除清掃保守	0				
	その他保全費・園地管理費	5,021				
	共益費（合築等の場合）	0				
	公租公課	0				
	公租公課（事業所税）	0				
	公租公課（消費税）	0				
	公租公課（印紙税）	0				
	その他公租公課	0				
	事務経費	0				
	事務経費（本部分）	0				
	事務経費（当該施設分）	0		0		本社管理費・ 現場管理費
	その他経費（当該公園分）	487				
	支出合計	103,420				
	差引	0				

(参考) 指定管理料外の経費

	駐車場	自販機				
設置管理許可収入合計	18,156					
設置管理許可支出合計	12,360					
差引	5,796					